

空母ロナルド・レーガン艦載機の着陸訓練について（市長コメント）

本日、防衛省より連絡のありました空母ロナルド・レーガン艦載機の厚木基地における着陸訓練について、下記のとおり横浜市長コメントを発表いたします。

なお、本日午後、神奈川県及び厚木基地周辺市とともに、国及び米軍に対し、別紙のとおり要請を行いましたので、あわせて御報告します。

○添付資料

- 1 防衛省発表資料（平成 29 年 9 月 1 日）
- 2 要請文（平成 29 年 9 月 1 日）

〈林 文子 横浜市長コメント〉

本日、9月1日（金）から6日（水）までの、日曜日を除く5日間、厚木基地において空母ロナルド・レーガン艦載機の着陸訓練が日中に実施されるとの連絡を受けました。

空母艦載機の着陸訓練については、これまでも神奈川県及び厚木基地周辺市とともに、硫黄島ですべて実施されるよう要請していたにもかかわらず、今回、厚木基地で実施されることは、誠に遺憾です。

周辺にお住まいの皆さまのご不安や苦痛を考えると、いかなる理由があるにせよ、訓練は硫黄島で行い、周辺に人口が密集している厚木基地においては実施しないよう、横浜市としても改めて日米両国政府に対し強く求めます。

お問合せ先

政策局基地対策課長 田中 昌史 Tel 045-671-2057

厚木基地における艦載機着陸訓練の中止について（要請）

本日、空母艦載機の着陸訓練が厚木基地において、実施されるとの通告がありました。

これまでも、県及び厚木基地周辺9市では、人口密集地域にある厚木基地で着陸訓練を実施することのないよう、機会あるごとに、繰り返し要請してきました。

それにもかかわらず、厚木基地で着陸訓練を実施することは、日ごろから騒音被害に苦しめられている基地周辺住民に、さらに耐え難い苦痛を与えるもので、断じて容認できません。

貴職におかれましては、要請の趣旨をご理解いただき、すべての着陸訓練を硫黄島で実施し、厚木基地での着陸訓練をただちに中止するよう、強く求めます。

平成 29 年 9 月 1 日

駐日米国大使	ウィリアム・F・ヘガティ	}	殿
在日米軍司令官	ジェリー・P・マルティネス中将		
在日米海軍司令官	グレゴリー・J・フェントン少将		
厚木航空施設司令官	ロイド・B・マック大佐		
外務大臣	河野太郎		
防衛大臣	小野寺五典		

神奈川県知事	黒岩祐治
大和市長	大木哲
綾瀬市長	古塩政由
相模原市長	加山俊夫
藤沢市長	鈴木恒夫
茅ヶ崎市長	服部信明
海老名市長	内野優
座間市長	遠藤三紀夫
横浜市長	林文子
町田市長	石阪丈一

(お知らせ)

平成29年 9月 1日
防 衛 省

空母ロナルド・レーガン艦載機の着陸訓練について

在日米軍司令部から、下記のとおり厚木飛行場において空母ロナルド・レーガン艦載機の着陸訓練を実施する予定である旨の連絡があったので、お知らせします。

記

1 着陸訓練概要

- ・ 訓練機種：空母ロナルド・レーガン艦載固定翼機全機種（F A-18 E、F A-18 F、E A-18 G、E-2 D、C-2 A）
- ・ 訓練期間：9月1日（金）から9月6日（水）までの日中
（ただし、9月3日（日）は除く。）

※ なお、上記の期間等は、天候や航空機の整備等の事情から変更される可能性があります。

2 米側からは、今回の訓練は、台風の影響により洋上における訓練ができないことによるやむを得ないものであること、また、緊急に行うこととなったため直前の情報提供となった旨の説明がありました。

3 防衛省としては、厚木飛行場周辺住民の皆様への騒音の影響が最小限となるよう配慮すること及び艦載機着陸訓練については硫黄島で行うことを引き続き米側に申し入れてまいります。

以 上